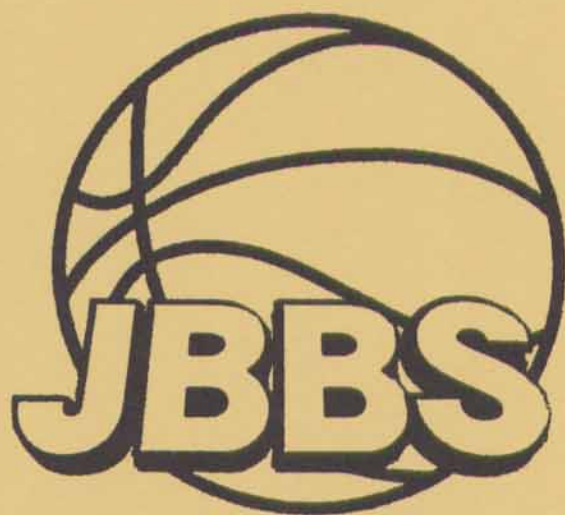


バスケットボールプラザ

Basketball Plaza

No:34



ホームページ用
抜粋版

2007年7月

NPO法人 日本バスケットボール振興会

molten
For the real game



For the real game

「プレーヤーの技術や意志が100%発揮される時、スポーツは本物になる」

私たちモルテン・ブランドは、この信念をもとに

世界に類のないボールと

スポーツエキップメント・メーカーとして

つねに完璧な製品づくりを目指しています。

本大会唯一の公式試合球

BGL7

GL7 国際公認球 | 標準球

粘り・天然皮革、7号球



www.molten.co.jp

株式会社 **モルテン** 東京本社 〒130-0003 東京都墨田区横川5丁目5-7



速戦力。



一体性能は高速フットワークのために。ゲルバーストアップセット、発進。

ゲルバーストアップセット
NEW GELBURST® UPSET / TBF645 / ¥16,275 (本体: ¥15,500)
●カラー: 0151 ホワイト×ミッドナイトネイビー・0193 ホワイト×パールシルバー
●サイズ: 23.5~30.0・31.0・32.0cm

アシックスで調べ

検索

<http://www.asics.co.jp/basketball/index.html>



株式会社 アシックス

アシックスシューズのストライプデザインはアシックスの商標であり、世界の多くの国で登録された商標です。
表示価格は消費税込みのメーカー希望小売価格です。()内は消費税抜きの価格です。
商品についてのお問い合わせは「アシックスお客様相談室」までどうぞ。関東支社: 03-3624-1814、関西支社: 06-5496-5151

アシックスは、スーパーリーグのオフィシャルサプライヤーです。

アシックスはバスケットボール日本代表チームのオフィシャルサプライヤーです。

日本代表チームオリンピック史

[歴史部]

北京オリンピック予選が開かれる今、かつて日本を代表するスタッフや選手たちが出場したオリンピックの歴史をまとめてみた。近年では女子の活躍が目立つが男子についても堂々とアジアの枠を勝ち取って、オリンピックに出場していた輝かしい記録でもある。

年齢は出場時年齢

回数	開催年	開催地(国)	性別	参加国数・順位
11	1936	ベルリン (ドイツ)	男	1932年国際バスケットボール連盟が結成され、男子バスケットボール競技がオリンピックの正式種目になる 21カ国 1位アメリカ 2位カナダ 3位メキシコ 9~14位グループ日本
				○日本 35 — 19 中国
				○日本 43 — 31 ポーランド
				●日本 22 — 28 メキシコ
代表団	氏名	年齢	出身校⇒所属	身長
監督	浅野 延秋		早稲田大卒	
コーチ	三橋 誠		京都帝國大 卒	
審判	李 相白		早稲田大卒	
マネジャー 兼審判	竹崎 道雄		早稲田大卒	
役員	高橋 太郎			
主将	田中秀次郎	27	東京帝國大 卒	180
選手	鹿子木健日子	23	東京帝國大	192
"	張 利鎮	21	延禧専門学校	182
"	中江 孝男	24	東京帝國大	185
"	前田 昌保	23	立教大 卒	167
"	松井 聡	22	京都帝國大	176
"	宗像 卯一	21	早稲田大	173
"	横山 堅七	21	新潟商業⇒早稲田大	173
"	吉井 精三郎	20	新潟師範⇒東京高等師範	173
"	李 性求	26	延禧専門学校 卒	173
"	廉 殷鉉	24	延禧専門学校	182
回数	開催年	開催地(国)	性別	参加国数・順位
16	1956	メルボルン (オーストラリア)	男	15カ国 1位アメリカ 2位ソビエト 3位ウルグアイ 10位日本
				●日本 40 — 98 アメリカ
				●日本 61 — 77 フィリピン
				○日本 70 — 50 タイ
				●日本 60 — 73 カナダ
				○日本 83 — 67 韓国
○日本 82 — 61 タイワン				

回数	開催年	開催地(国)	性別	参加国数・順位
17	1960	ローマ (イタリア)	男	16カ国 1位アメリカ 2位ソビエト 3位ブラジル 15位日本
				●日本 66 — 73 ハンガリー
				●日本 66 — 125 アメリカ
				●日本 92 — 100 イタリア
				●日本 63 — 101 フランス
				●日本 57 — 76 メキシコ
				●日本 64 — 66 スペイン
				●日本 73 — 93 プエルトリコ
				●日本 60 — 75 カナダ
回数	開催年	開催地(国)	性別	参加国数・順位
18	1964	東京 (日本)	男	16カ国 1位アメリカ 2位ソビエト 3位ブラジル 10位日本

代表団	氏名	年令	出身校⇒所属	身長
監督	大庭 哲夫		早稲田大⇒日本航空	
コーチ	前田 昌保		立教大⇒東邦ワラパルプ	
審判	佐々木 茂		東京高等師範⇒	
主将	糸山 隆司	24	東京教育大⇒日本鋼管	195
選手	藤田 学		明治大⇒日本鋼管	
"	杉山 武雄	23	立教大⇒八幡製鐵	176
"	荒井 利一		立教大⇒松下電器	
"	斉藤 博	22	立教大⇒日本鋳業	184
"	東海林周太郎	22	山形東高⇒立教大	170
"	紺野 仁	23	立教大⇒鉄興社	186
"	登坂 哲朗	23	北園高⇒慶應義塾大	179
"	今泉 健一	22	明治大⇒日本鋳業	183
"	大平 礼三	21	磐城高⇒明治大	186
"	奈良 節雄	19	川崎高⇒立教大	177

代表団	氏名	年令	出身校⇒所属	身長
監督	森沢 誠一		早稲田大⇒日本システム工業	
コーチ	前田 昌保		立教大⇒東邦ワラパルプ	
審判	畑 竜雄		東京大⇒武蔵大	
主将	糸山 隆司	27	東京教育大⇒日本鋼管	195
選手	斉藤 博	26	立教大⇒日本鋳業	184
"	杉山 武雄	27	立教大⇒八幡製鐵	176
"	東海林周太郎	26	立教大⇒日本鋳業	170
"	今泉 健一	26	明治大⇒日本鋳業	183
"	鎌田 正司	25	早稲田大⇒日本鋼管	180
"	奈良 節雄	23	立教大⇒日本鋳業	177
"	金川 英雄	23	立教大⇒八幡製鐵	181
"	若林 薫	21	北野高⇒東京教育大	178
"	大島 康邦	21	新潟南高⇒立教大	174
"	志賀 政司	21	磐城高⇒明治大	175

				●	日 本	55	—	65	プエルト・リコ
				●	日 本	57	—	81	ポーランド
				○	日 本	58	—	37	カナダ
				○	日 本	58	—	41	ハンガリー
				●	日 本	59	—	72	ソビエト
				○	日 本	72	—	68	イタリー
				●	日 本	62	—	64	メキシコ
				○	日 本	54	—	45	フィンランド
				●	日 本	57	—	64	オーストラリア
									ア
	代表団	氏名	年令	出身校⇒所属				身長	
	総監督	牧山 圭秀		早稲田大卒					
	監督	吉井 四郎		東京高等師範⇒一橋大					
	コーチ	斉藤 博		立教大⇒日本鉱業					
	"	武富 邦中		慶應義塾大⇒三井生命					
	審判	古川 幸慶	東京大⇒	梶田 吾一郎	大阪商業大⇒				
	"	名越 定	西野田高⇒	南波 道雄	京都師範⇒				
	"	山戸 英夫	青山師範⇒	小野 雄三	岡山医科大⇒				
	"	河合 武	東京大⇒	香中 亮一	早稲田大⇒				
	"	藤堂 匡令	明治大⇒	桂 正之	東京大				
	"	農 匡一郎	明治大⇒	瀬川 利広	堀川高				
	"	松尾 武司	東京教育大⇒	秋里 瑞穂	大阪商業大⇒				
	"	堀本 宏	東京教育大⇒	細川 馨	東京教育大⇒				
	主将	奈良 節雄	27	立教大⇒日本鉱業				177	
	選手	若林 薫	26	東京教育大⇒日本鋼管				178	
	"	志賀 政司	25	明治大⇒日本鉱業				176	
	"	中村 邦彦	24	明治学院大⇒日本鉱業				188	
	"	増田 貴史	24	慶應義塾大⇒住友金属				183	
	"	梅 勝夫	23	立教大⇒積水化学				182	
	"	藤江 精二	23	日本大⇒三井生命				191	
	"	海保 宣生	22	立教大⇒住友金属				168	
	"	江川 嘉孝	21	中央大附属高⇒明治大				183	
	"	諸山 文彦	21	桑名高⇒日本大				186	
	"	角田 勝次	20	高崎工業高⇒明治大				196	
	"	小玉 晃	20	逗子開成高⇒東京教育大				197	
回数	開催年	開催地(国)	性別	参加国数・順位					
20	1972	ミュンヘン (西ドイツ)	男	16カ国 1位ソビエト 2位アメリカ 3位キューバ 14位日本					
				●	日 本	55	—	110	ブラジル
				○	日 本	78	—	73	エジプト
				●	日 本	76	—	92	オーストラリア
				●	日 本	78	—	87	スペイン
				●	日 本	63	—	108	キューバ
				●	日 本	33	—	99	アメリカ
				○	日 本	70	—	67	セネガル

代表団	氏名	年令	出身校⇒所属	身長
監督	笠原 成元		東京教育大⇒学習院大	
コーチ	吉田 正彦		立教大⇒日本鋼管	
審判	滝島 幸雄		新宿高⇒	
主将	谷口 正朋	26	中央大⇒日本鋼管	186
選手	杉田 勝彦	26	大阪商業大⇒松下電器	186
"	横山 邦彦	25	早稲田大⇒住友金属	197
"	阿部 成章	24	日本体育大⇒日本鋳業	177
"	宗田 研二	24	中央大⇒日本鋼管	193
"	服部 信雄	24	立教大⇒日本鋼管	197
"	吉川 峰夫	24	芝浦工業大⇒住友金属	178
"	坂井 和史	24	東京教育大⇒日本鋼管	183
"	千種 信雄	26	大阪商業大⇒住友金属	187
"	森 哲	23	明治大⇒住友金属	190
"	杣友 厚	23	日本大⇒住友金属	185
"	沼田 宏文	20	加古川東高⇒同志社大	204

回数	開催年	開催地(国)	性別	参加国数・順位
21	1976	モントリオール (カナダ)	男	12カ国 1位アメリカ 2位ユーゴスラビア 3位ソ連 11位日本
				●日本 76 — 10 4 カナダ
				●日本 90 — 10 8 メキシコ
				●日本 56 — 97 キューバ
				●日本 63 — 12 9 ソビエト
				●日本 79 — 11 7 オーストラリア
				●日本 91 — 11 1 プエルト・リコ
				○日本 2 — 0 エジプト

代表団	氏名	年令	出身校⇒所属	身長
監督	吉田 正彦		立教大⇒日本鋼管	
コーチ	江川 嘉孝		明治大⇒新日本製鐵	
審判	香中 亮一		早稲田大⇒村田合同	
主将	阿部 成章	29	日本体育大⇒日本鋳業	178
選手	千種 信雄	31	大阪商業大⇒住友金属	187
"	森 哲	27	明治大⇒住友金属	190
"	結城 昭二	25	中央大⇒住友金属	184
"	藤本 裕	25	大阪商業大⇒日本鋼管	177
"	沼田 宏文	24	同志社大⇒松下電器	204
"	桑田 健秀	23	慶應義塾大⇒日本鋼管	190
"	山本 浩二	23	明治大⇒日本鋼管	175
"	清水 茂人	23	中京大⇒日本鋼管	197
"	斎藤 文夫	23	中央大⇒松下電器	202
"	北原 憲彦	22	明大中野高⇒明治大	201
"	浜口 秀樹	20	長崎南高⇒拓殖大	195

回数	開催年	開催地(国)	性別	参加国数・順位
----	-----	--------	----	---------

21	1976	モントリオール (カナダ)	女	女子バスケットボール競技が正式種目になる 6カ国 1位ソ連 2位アメリカ 3位ブルガリア 5位日本				
				○日本	84	—	71	アメリカ
				○日本	121	—	89	カナダ
				●日本	62	—	76	チェコスロバキア
				●日本	63	—	66	ブルガリア
				●日本	75	—	98	ソビエト
	代表団	氏名	年齢	出身校⇒所属			身長	
	監督	尾崎 正敏		早稲田大⇒ユニチカ山崎				
	コーチ	石川 武		日本体育大⇒日本体育大				
	主将	脇田代 喜美	25	宮崎高⇒ユニチカ山崎			176	
	選手	橋本 きみ子	23	千葉商業高⇒第一勧銀			166	
	"	門屋 加寿子	22	聖カタリナ女高⇒ユニチカ山崎			176	
	"	福井 美恵子	19	樟蔭東高⇒ユニチカ山崎			184	
	"	大塚 宮子	23	市邨短大⇒日立戸塚			170	
	"	松岡 美保	23	薫英高⇒ユニチカ山崎			165	
	"	林田 和代	22	飯塚女子高⇒日立戸塚			170	
	"	宮本 輝子	24	松橋高⇒ユニチカ山崎			165	
	"	生井 けい子	24	日本体育大⇒日本体育大			163	
	"	青沼 令子	22	清泉女学院高⇒ユニチカ山崎			181	
	"	山本 幸代	25	夙川学院高⇒ユニチカ山崎			167	
	"	佐竹 美佐子	25	妻高⇒第一勧銀			178	
回数	開催年	開催地(国)	性別	参加国数・順位				
26	1996	アトランタ (アメリカ)	女	12カ国 1位アメリカ 2位ブラジル 3位オーストラリア 7位日本				
				●日本	63	—	73	ロシア
				○日本	75	—	72	セネガル
				●日本	80	—	100	ブラジル
				●日本	52	—	66	イタリア
				○日本	95	—	85	カナダ
				●日本	93	—	108	アメリカ
				●日本	69	—	80	ロシア
				○日本	81	—	69	イタリア
	代表団	氏名	年齢	出身校⇒所属			身長	
	チーム リーダー	安達 宣郎		東京教育大⇒三井生命				
	監督	中川 文一		東京教育大⇒シャンソン化粧品				
	コーチ	小牟禮 育夫		福岡教育大⇒積水化学				
	"	永井 祥剛		専修大⇒日本電装				
	総務	地原 礼子		⇒シャンソン化粧品				
	トレーナー	津田 清美		⇒ゴールドウインスポーツサポート				
	審判	石田 秀敏		東京教育大⇒氷取沢高				
	主将	原田 裕花	28	藤蔭高⇒ジャパンエナジー			171	
	選手	一乗 アキ	26	広島商業高⇒シャンソン化粧品			180	
	"	村上 睦子	25	星城高⇒シャンソン化粧品			165	
	"	大山 妙子	22	東亜学園高⇒ジャパンエナジー			173	

"	萩原 美樹子	26	福島女子高⇒ジャパンエナジー	180					
"	参河 紀久子	28	明德商業高⇒ジャパンエナジー	170					
"	山田 かがり	24	名古屋短大付高⇒シャンソン化粧品	178					
"	加藤 貴子	25	富岡高⇒シャンソン化粧品	180					
"	岡里 明美	21	名古屋短大付高⇒シャンソン化粧品	180					
"	川崎 真由美	23	水海道第二高⇒ジャパンエナジー	183					
"	永田 睦子	19	純心女子高⇒シャンソン化粧品	178					
"	濱口 典子	22	鶴鳴女子高⇒ジャパンエナジー	183					

回数	開催年	開催地(国)	性別	参加国数・順位					
28	2004	アテネ (ギリシャ)	女	12カ国 1位アメリカ 2位オーストラリア 3位ロシア 10位日本					
				● 日本	62	—	128	ブラジル	
				○ 日本	79	—	73	ナイジェリア	
				● 日本	78	—	97	オーストラリア	
				● 日本	71	—	94	ロシア	
				● 日本	91	—	93	ギリシャ	
				● 日本	63	—	82	中国	
	代表団	氏名	年令	出身校⇒所属				身長	
	監督	内海 知秀		日本体育大⇒JOMO					
	コーチ	梅崎 英毅		日本大⇒日立ハイテクノロジーズ					
	"	萩原 美樹子		福島女子高⇒早稲田大大学院					
	総務	高橋 雅弘		⇒JOMO					
	トレーナー	伊藤 美子		⇒田淵整形外科クリニック					
	"	海老原 一哉		⇒スポーツケア鍼灸スポーツマッサージ治療					
	スーパーバイザー	原 拓男		⇒日本バスケットボール協会					
	審判	須黒 洋子		日本体育大⇒					
	主将	濱口 典子	30	鶴鳴女子高⇒JOMO				183	
	選手	紺野 麻里	24	明星学園高⇒JOMO				178	
	"	大山 妙子	30	東亜学園高⇒JOMO				173	
	"	藪内 夏美	27	樟蔭東女子短大⇒日本航空 <small>インターナショナル</small>				175	
	"	川畑 宏美	25	福井商業高⇒JOMO				181	
	"	楠田 香穂里	30	小林高⇒JOMO				165	
	"	矢野 良子	25	城北高⇒JOMO				178	
	"	江口 真紀	25	九州女学院高⇒シャンソン化粧品				184	
	"	立川 真紗美	23	横須賀商業高⇒JOMO				171	
	"	大神 雄子	21	桜花学園高⇒JOMO				170	
	"	矢代 直美	26	日本体育大⇒日本航空 <small>インターナショナル</small>				182	
	"	永田 睦子	27	純心女子高⇒シャンソン化粧品				178	



手にとった瞬間、キミは驚くはず。
その翼のような軽さとしなやかに。
1gでも軽くするために、あらゆる素材を
厳選し構造を何度も検証し
そして遂に、軽量でありながら
優れたクッション性と包み込む
ようなフィット感を実現させた。

夢は必ず叶うと信じるための1足。
ウエーブホープネオ
希望という名の翼、新登場。

WAVE HOPE NEO



キミに翼を。

REUSE を考える

[環境の総合情報商社]

“地球にやさしく” どこかで見たような聞いたような言葉。

あなたはリサイクルに関心を持っていますか？

“地球環境をこれ以上汚したくない”これが私たちの願いで

あるとともに、人類に課せられた大きな課題です。

当社は携帯電話やパソコンなど、鉄を除いた金属（レアメタル）の回収、再生（リサイクル）を主な業務にしている会社です。

日本のバスケットボールの振興、発展を応援します。

リユース・ビズテック 株式会社

〒333-0842

埼玉県川口市前川2-33-1

TEL 048-263-7023

FAX 048-269-8009

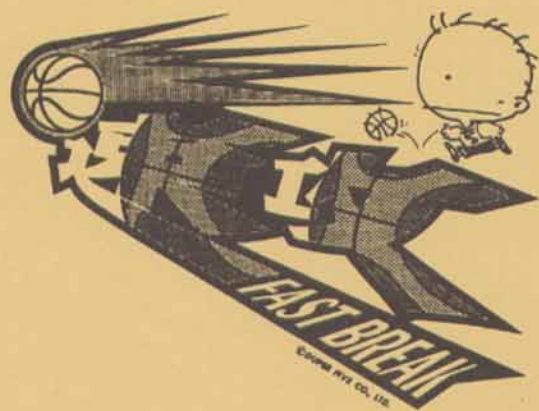
代表取締役 永野 鉄洋



TEAM
WORK

ONE for ALL ALL for ONE

Copyright © 1992, DUPER



Copyright © 1992, DUPER

DEFENSE
FOOTWORK

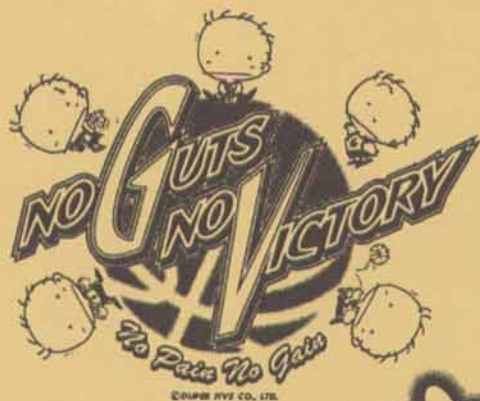


Copyright © 1992, DUPER



DUPER.

表現の自由人。

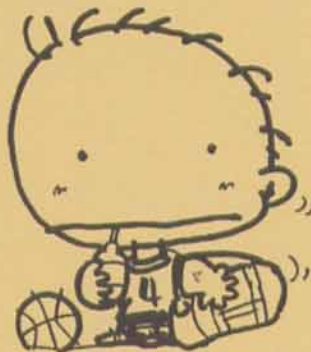


Copyright © 1992, DUPER



Copyright © 1992, DUPER

文武両道



DUPER.®

デューパーファイブ株式会社
〒130-0023 東京都墨田区立川3-3-5
TEL . (03)3632-7045 (代表)
FAX . (03)3632-8327

URL : <http://www.duper.co.jp>

E-mail: info@duper.co.jp